

地域医療を支える看護学生スタートアップ講座

令和4年12月23日（金）開催

「推薦を受けた地域の看護職者に就き、地域住民の健康を担い、将来リーダー的役割を果たすことができる優れた看護職者の育成と確保を目指す」という地域推薦入試制度の目的を確認するとともに、共に地域医療について考えることを通して、地域推薦入学生としての大学生活がイメージできるよう企画しました。令和5年度学校推薦型選抜(地域推薦)試験の合格者と保護者、および地域推薦入学在學生、卒業生、市町村担当者、本学教員が一堂に会しました。なお、新型コロナウイルス等の感染拡大防止対策に万全を期して実施しました

卒業生の活動報告

実際に働いている方々からお話を聞くことができ、地域で働く人の実感がわいた。(合格者)



日南市立中部病院 井上 百花 様 (地域推薦入学1期生)
田中 星奈 様 (地域推薦入学3期生)

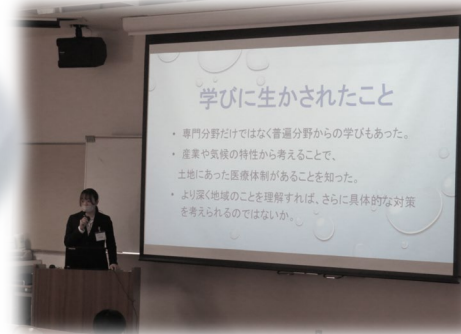


在校生の入学前課題報告

地域の特性を知ることが看護に大事であると再認識できた。(在學生)



1年生：甲斐 千優 (延岡市)
林 愛夏 (日南市)



学生交流会

「不安がなくなった。」「先輩方とお話するのが楽しくて、学ぶことも多くあった。」(合格者)

在校生と話す中で改めて自分は何故看護大に入ったのか考えさせられた。(在學生)



三者面談



講座後のアンケートより (一部抜粋)

- ・学生生活について詳しく教えていただき、入学する前に地域推薦の合格者と交流することで雰囲気を感じることができた ・地域で働くということ改めて強く実感することができた など (入学予定者)
- ・三者面談で地域の職員の方や大学の方に詳しくお話を聞かせていただいたのでとても安心しました など (保護者)
- ・入学前課題について取り組み、求められる医療について考えていることに頼もしく思えました ・学生の皆さんの地域に貢献したいという思いが叶うように努めてまいります など (市町村担当者)